

SHIN CLUB 241

(株)辰 東京都渋谷区渋谷3-8-10 JS渋谷ビル5F

tel/03-3486-1570 fax/03-3486-1450



今月のトーク/monthly talk

「育てるタオル showroom—善光ビル」 撮影：尾形和美

自粛の中で

写真は、今月ご紹介する表参道の「善光ビル」に事務所を移転された、株式会社英瑞のブランド、「育てるタオル」の「showroom」です。2月8日にオープンされましたが、新型コロナウイルスの感染症流行に伴い、政府は大型イベントの自粛を求め、百貨店なども営業時間を切り上げるなど、各地で経済への影響が出始めています。「せっかくのオープンでしたのに」とその後の様子が心配で、設計の佐藤尚巳先生に恐る恐る様子を伺ったところ、「それが大変な忙しさなんです」とおっしゃるのでびっくり。改めて英瑞の佐藤昌子社長に3月半ば過ぎにお話を伺いました。

これまでも全国の百貨店などに来店されている「育てるタオル」ですが、通常はオンラインでの注文が主な販売ルート。発端は3月6日にTBSテレビで放映された「びったんこカンカン」というバラエティ番組でした。同局の人気ドラマに出演する4人の俳優さんをゲストに迎え、「共演者が本気で選んだ一品プレゼント」というコーナーで、俳優さん自身が選んだプレゼント交換が行われ、若い女優さんが選んだのが「育てるタオル」だったのです。事前に「番組で使ってもいいですか」というTVスタッフからの連絡があり、ただOKを出したただけだったという佐藤社長。「こちらからお願いしたというものではなかったんですよ」とのこと。

しかし、番組が終わると同時に問い合わせが殺到。オンラインからの注文への発送も追い付かず、翌日から百貨店にも、新しい「showroom」にもたくさんのお客様が訪れているそうです。「番組と一緒にいらした出演者の中にも『私も知ってる』と言ってくださった方がいたみたいで・・・」とテレビの効果に改めて驚かれたようです。ほかにも昨年のXmas前に、有名な美容系YouTuberがオススメの

ギフトとして「育てるタオル」を選んでくれたことも影響しているとのこと。最近の若い人たち、特にSNSネイティブと言われる世代になると、テレビCMはおろか、動画サイトにしても、その発信に企業タイアップか、純粋に消費者サイドの発信かを見分けることができるようです。信頼できるYouTuberの情報となると、即購入に結びつくだそうです。「オンラインで1週間待ちだと待ちきれない、とお越しになられるお客様が多くなっています」と佐藤社長。

そして、もともと3月は送別会シーズン。タオルなどのギフトは1年で一番売れる時期。ですがもう一つ、感染予防のためのマスクの品薄も影響しています。手に入れられない人のために、インターネットでハンカチなどから自作のマスクの作り方をアップする人もおり、マスクの代替品としてのハンカチの需要が増えています。さらに手洗い対策でもニーズが生まれています。「空港やデパート、レストランなどのトイレに設置されているハンドドライヤー（ジェットタオル）は便利な器具ですが、使用停止にしているところも少なくないようで、そのこともハンカチの使用が増えている要因になっているようです」とのこと。

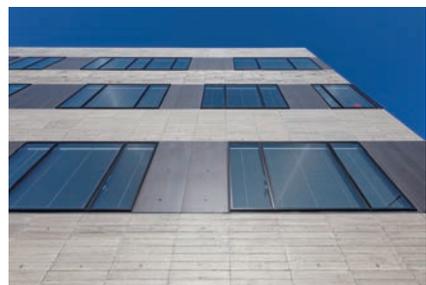
欧米人に比べると、日本人は子供の頃から外出時にはハンカチを持っていくように躰けられています。トイレでもハンカチを利用する人は多いですね。「ハンカチは薄い布帛（ふはく、布）ハンカチというものと、タオルのハンカチがあります。以前は布帛のハンカチが多かったものですが、タオル地の扱いが多くなっています。今回は新型コロナウイルス感染症予防の影響で、さらに日本人の清潔志向が進んだのではないのでしょうか」3月末には、有名コメディアンが亡くなり、小池都知事が夜間の外出自粛を呼びかけるなど、都市封鎖の危機も噂されている新型コロナウイルスですが、1日も早く終息することを願ってやみません。

善光ビル

お寺の敷地内に建替えられた、シンプルモダンなテナントビル



南側外観とアプローチ



杉板型枠のコンクリート打ち放しと塗装の壁が表情を見せる外壁

表参道の大通りから東側の人通りの多い商店街に入り、1本目の私道を南側に通り抜け、L字に曲がった先の奥まった旗竿状の敷地であり、都心の秘境である。東側には善光寺の境内があり、都市の喧騒も全く聞こえない閑静な環境がある一方で、西側には南欧の教会風の結婚式場が建てられ、東西の宗教が交錯する場所であった。2階建ての古いアパートを解体し、事務所ビルへ建て替えることとなった。

前面道路側の旗竿部分はアプローチとして残した。アプローチ空間をしっかりと取ることで引きが取れ、ファサード全体が見えることで格調が高く感じられるからである。奥の広い部分に長方形の平面形状で4階建ての整形の建物を計画した。4階建てにすることで教会風建築を遮蔽し、「落ち着いた雰囲気を保ちつつも表参道らしいしゃれた外観」となるように配慮した。

平面構成は、南側に3分割可能な事務所空間を取り、北側に共用部を配置し、小規模テナントも募集可能とした。1階の東側には奥の共用部に通じるエントランスを設け、北側の緑が見通せる構成とした。

1階の賃貸スペースは店舗的な使用も可能なように、エントランス脇に独立した入口を設けた。

外観は、杉型枠のコンクリート打ち放しの腰壁部と、黒塗装の壁と開口部がストライプ状に積層されたシンプルなデザインとし、グレーと黒の配色がお寺の環境とも馴染み、なおかつモダンな表現が可能となった。壁の位置をランダムに配置することで、リズム感のあるファサードを構成できた。ブラインドの外側も黒くすることで開口部が黒光りする狙いもある。

インテリアは、白い壁に対して天井は躯体を露出させ黒色で塗装した。露出のエアコンや配管ダクト類も黒色塗装で存在を消し、限られた空間の中で高さの感覚を無くすことを狙った。照明器具も蛍光灯ではなく、配線ダクトにスポットライト配置としてリビング感覚でまとめている。画一的なオフィスではない表参道らしさを出した。今や多くの事務をパソコンで行う時代である。机上照明が均一に明るくする必要はなく、適光適所で明るさを調整できる方がよい。働く人が各自明るさを調整することで、空間に濃淡が出て落ち着いた感じとなり、仕事にも集中できるようになる。

設計時には、各階3分割可能な入居者募集を想定していたが、「表参道にアンテナショップを」と探していたオリジナルタオルのメーカーと、「できるなら一棟借りのテナントが望ましい」というオーナーの考えが一致し、1階はオリジナルタオルのショールーム、2-4階は事務所として利用されることになり、2月初旬にオープンした。

大通りから奥まった隠れ家的な環境が、却ってオンリーワンのブランドコンセプトを愛する顧客との関係性を演出していくことだろう。

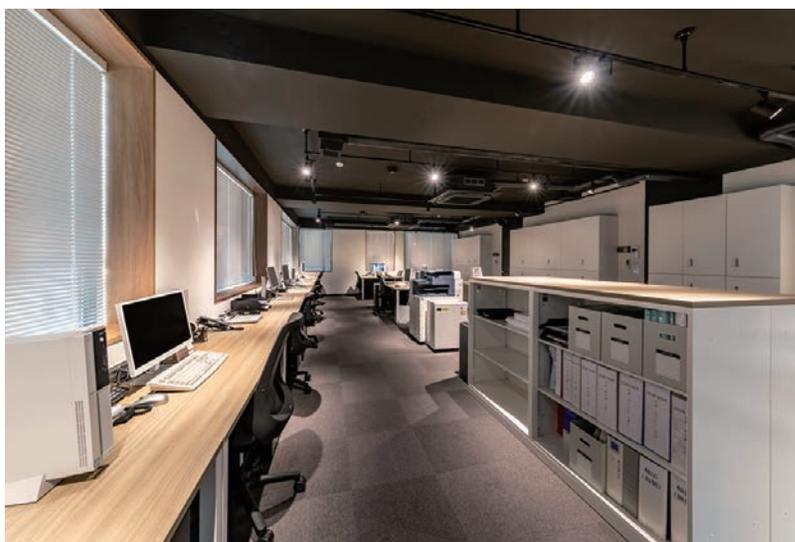
佐藤尚巳 / 佐藤尚巳建築研究所



石畳の玄関アプローチ



廊下側から玄関を臨む



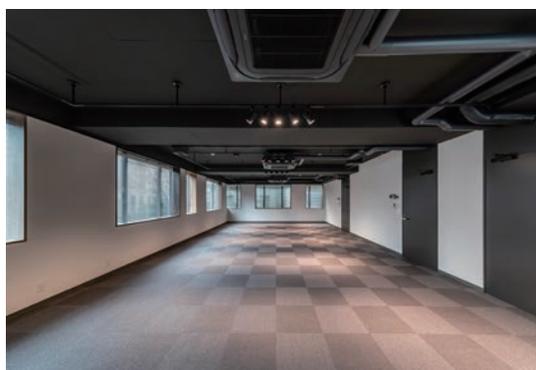
3階オフィススペース。窓際に連続したスタッフ席と中央のワークステーション



1階のショールームの窓



私物スペースを確保した洗面所



3分割可能なプランとなっている

所在地：港区
構造：RC造
規模：地上4階
用途：事務所（一部ショールーム）
設計・監理：佐藤尚巳 / 佐藤尚巳建築研究所
施工担当：堤・幾原
竣工：2019年12月
撮影：尾形和美



佐藤昌子氏

コンセプトは「KOSATEN」

今回は、「善光ビル」に一棟入居された、株式会社英瑞（えいずい）の佐藤昌子社長にお話を伺いました。創業は、前回の東京五輪の翌年1965年、ご両親の代から数えると55年になる老舗タオルメーカーです。

—以前、中野にある「Estudio」という共同住宅を佐藤尚巳先生の設計で弊社が施行させていただきましたが、施主である英瑞様の本社も中野に置かれていました。この度この表参道にショールームと事務所を移転されたきっかけは？

佐藤：6年前からオリジナル商品「育てるタオル」という新しいブランドをスタートさせました。もともとタオルメーカーですので、消費者と直接関わることが少なく、今後はよりお客様の近くへ場所を移し、情報を発信していきたいと思い、移転を考えました。

新しいオフィスでは、社員の休憩室を作り、事務機器等も一新したことで職場環境が180度変化。おかげで職場を綺麗に使うこと、効率よく動けるようなフローをみんなで考えるなど、社員ひとりひとりの意識を変えることができましたように感じます。1階にショールームがあることによって、直接お客様と触れ合う機会が増えたこともとてもよかったと思います。

—新しいブランド、「育てるタオル」とはどのようなものですか。

佐藤：普通のタオルは、新しい時はふわふわですが、使い込むと硬くなりますよね。

しかし、「育てるタオル」は使い込むほどボリュームアップして、まさに「育っていく」というものです。

綿の糸と水溶性糸の2本を合わせ、1000回以上撚ります。その糸で織ったタオルをお湯につけると水溶性糸が溶け、残った綿糸が反動で緩み、たっぷりの空気の隙間ができた糸が完成。この糸でできたタオルが、高い吸水力と洗うたびに空気を含んでよく乾き、ふわふわに膨らんでいくタオルです。

すでに有名百貨店や、雑貨店で展開しております。商品は1枚1枚筒型のボックス入りですので、一般的なタオルを展開するのとは違い、アパレルブランドからのオファーも多く、洋服と一緒に並べていただいたり、高級家具店でもお取り扱いをさせていただいたりしています。

最近は、ご自宅にいながらお買い物される方が多いので、メインはやはり自社のオンラインショッピングですね。ただ、商品に触っていただき、色や肌心地を体感し、私たちの世界観が見せられる場所が欲しいなと感じるようになりました。

今回、この表参道のビルとの出会いがあり、商品をどんどん売るのではなく、「育てるタオル」の持つ世界観をゆっくり体感していただける「showroom」というスペース（空間）を作りました。コンセプトは「交差点」、作り手と使い手が交わるポイントとして「ヒト、モノ、コト」が文字通り交差する場ですね。

ここで「育てるタオル」を体感していただき、おうちに帰ってからゆっくりクリックしてご注文いただきたいのです。

ここで私達が提案していきたいのは、タオルと過ごすライフスタイルです。例えば銀座で有名なTORIBA COFFEEさんとのコラボ。TORIBAさんに焙煎してもらったうちのオリジナルコーヒーを飲みながらゆっくりスタッフと話をさせていただいたり（朝のシャワーの後にコーヒーを飲みながら過ごす時間をお勧めしています。）、また香りでもアロナチュラさんにオリジナルで調合してもらったアロマで気持ち良く過ごしていただく、など様々なコラボ商品も手がけています。

—このバスローブがまた素敵ですね。

佐藤：そうですね。ローブは以前からご要望が多かったのですが（ずっしり）重たいバスローブではなく「育てるタオル」らしさを表現したいと考え、軽さを感じていただきお部屋でくつろぐ時やちょっと近くまで羽織ったまま外出もできるようなデザインにして「ラウンジローブ」と名付け、発表しました。

タオルはどうしても日用品。長く使ってもらおうと新しい商品が売れないじゃない？という人もいますがお気に入りのジーンズや革製品も使い込んだ方が馴染みますよね。「育てるタオル」も長く使っていただき愛用品となって欲しいと思っています。

結婚祝い、出産祝いなどにもお使いいただいておりますが、贈った相手との関係がずっと続いていく、そんなギフトシーンにお選びいただけたら嬉しいです。

30年前に江蘇省南通市に作った中国の工場も、この30年で人件費は20倍ほどに上がってしまったこともあり、2年前にベトナムに工場を作りました。中国国境近くですが、ハノイからバスで8時間の場所です。最近、高速が完成したので5時間ほどで行けるようにはなりましたが、今回の世界的な感染症流行の影響がないとは言えませんが、オンラインでのご注文もたくさんいただけるようになり、現在は出荷期間をかなりお待ちいただいている状況です。一本日はありがとうございました。

株式会社 英瑞 A-Z CORPORATION

設立：1965年4月

資本金：5000万円

代表取締役兼 CEO 吳兆顕 代表取締役社長 佐藤昌子

所在地：〒107-0061 港区北青山3-5-38 善光ビル

電話：03-6721-1230 (代表)1 FAX:03-6721-1279

SHOP LIST:

伊勢丹新宿店、阪急うめだ本店、JR名古屋タカシマヤ、

名古屋三越栄店、京都タカシマヤ他

関連会社：南通大東有限公司（中国）、江蘇英瑞集团有限公司（中国）、ベトナム大東有限公司（ベトナム）

英瑞 HP: <https://eizui.com/>

育てるタオルオンラインショップ: <https://at-az.com/>



洗うたびにふんわり、ふっくら育つタオル。ギフトボックスの洗練されたデザインが様々なニーズにこたえる feel シリーズ



たっぷりとした質感と驚きの軽さでワンランク上の質沢な心地よさを体感できる MARQUE シリーズ

「新入社員紹介」2020年度の新入社員をご紹介します



吉田 郁哉
(よしだ ふみや)
大東文化大学
国際関係学部
国際関係学科

自分は建築系の勉強をしていないため学ぶことが多々あるかと思いますが、一つ一つ壁にぶつかりながらも成長していきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

井田 薫
(いだ かおる)
麻生建築&デザイン
専門学校
夜間部建築学科

少しでも早く会社のお役に立てるよう、向上心を持って謙虚に頑張りたいと思っています。ご指導のほどよろしくお願いいたします。

渡辺 侑馬
(わたなべ ゆうま)
桐蔭横浜大学
スポーツ健康政策学部
スポーツ健康政策学科

建設関係の知識はほとんどありませんが、しっかりと経験を重ねていきたいです。また現場で明るく活躍できるようになりたいです。

上田 智也
(うえだ ともや)
中央工学校
木造建築科

自分のできることから取り組み、挑戦し続け、「できない・わからない」を「できる・わかる」に変えていきたいです。よろしくお願いいたします。

伊藤 真由子
(いとう まゆこ)
東洋大学
理工学部
建築学科

建築の知識も、社会人としてもまだまだなので、ひたむきに明るくいろいろなことを吸収していきたいです。よろしくお願いいたします。

中途中採用
本間 夏来
(ほんま なつき)
東洋美術学校
イラストレーション科

前職で内装リフォームに携わっていました。少ない知識ではありますが、少しでも活かせるように頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

「(仮称) 寿司はし田 新築工事」 地鎮祭 2020年2月7日



海外でも活躍中の、勝どきの老舗寿司店の2代目が本店を建替えられます。

構造：RC造
規模：地上5階
用途：店舗・住宅
設計・監理：龍花
完成予定：2020年12月

「Zet Jingumae 新築工事」 地鎮祭 2020年3月16日



個性的な店舗の多い神宮前で土地の高低差を利用したスタイリッシュなテナントビルを施工いたします。

構造：RC造
規模：地下1階、地上2階
用途：店舗・事務所
設計・監理：関東設計
完成予定：2020年12月

「白金台K邸 新築工事」 地鎮祭 2020年3月19日



閑静な住宅街に、庭を贅沢に取り入れた個人邸の建設が始まります。

構造：RC造
規模：地上3階
用途：専用住宅
設計・監理：IKAWAYA 建築設計
完成予定：2021年1月

「千駄ヶ谷駅前公衆便所改築工事」 お清め式 2020年3月16日



延期となった東京五輪ですが、「世界中から見られる千駄ヶ谷を」という気持ちで建築させていただきます。

構造：RC造ラーメン構造
規模：地上1階
用途：公衆便所
設計・監理：SUPPOSE DESIGN OFFICE
完成予定：2020年7月

「20周年記念作品集」についてのお詫び

先に一部のお客様にお届けいたしました『CONSTRUCTION & ARCHITECTURE：20 YEARS』につきましては、社内的な記録として非売品とし、竣工時弊社「SHINCLUB」への掲載許可をいただいた物件を選んで、新規に掲載するもの以外は掲載の許可を得ることなく製本させていただきました。しかしながら、一部のお客様から無断掲載のお叱

りを受け、発行人としての認識の甘さを痛感しております。ご不快に思われた方が他にもいらっしゃるかと存じますが、紙面をお借りして、深くお詫び申し上げます。

株式会社辰 代表取締役 岩本健寿

編集後記

・急速に拡大する、新型コロナウイルス感染症。世界経済に及ぼす影響も大きくなってきています。今、自分にできることは何かが問われています。

(株)辰通信 Vol.241 発行日 2020年4月10日 編集人：松村典子 発行人：岩本健寿
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-8-10 TEL:03-3486-1570 FAX:03-3486-1450
E-mail : daihyo@esna.co.jp URL : http://www.esna.co.jp

「SHIN CLUB」はWEB上でもご覧いただけます。バックナンバーも掲載しています。
<http://www.esna.co.jp/shinclub>
スマホはこちらから →

